

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

- ◆ ESDのテーマと、テーマに基づく取組
〔生活科（1・2年）、総合的な学習の時間（4～6年）を中心として〕
 - ◇ 1年 「なかよし いっぱい」
～さむえしょうがっこうと なかよし～ ～たのしく あそぼう～
 - ・校舎内外の施設探検
 - ・地域探検……季節見付け
 - ・お年寄りとの会食、遊びの伝授
 - ・幼稚園、保育所の年長児との交流
 - ◇ 2年 「旬を たのしもう」 ～やさい作り～
 - ・野菜作り……地域の「野菜名人」との触れ合い
 - ・地域探検……野菜作り
 - ・地域行事への参加……祭り（収穫祈願祭）
 - ・「野菜作り」での学び紹介……「ESD 富山シンポジウム」「感謝の集い」「学習参観」での発信
 - ◇ 3年 寒江っ子ヒーロー調査隊～いい人・いいとこ・大好き寒江～
 - ・「寒江のヒーロー」さがし……地域の方との触れ合い
 - ・「寒江のヒーロー」紹介……「感謝の集い」「学習参観」での発信
 - ◇ 4年 「10年後の寒江、自分にチャレンジ」
～よりよい寒江、よりよい自分のために、今できること～
 - ・「環境チャレンジ10」の実施
 - ・1/2成人式（感謝・夢）……支えられて生きる自分を見つめる
 - ・グリーンカーテン
 - ◇ 5年 「おいしいおもちを作り隊 ～米作りから見えるものは……？～」
 - ・自分たちで開墾したミニ田んぼによる米作り、大豆栽培
 - ・地域ボランティアの方との年間を通じた学習交流
 - ・きなこ作り、餅つき……家族ボランティアとの触れ合い
 - ◇ 6年 「挑戦！私のふるさとづくり」
 - ・「ふるさと寒江」環境調査、アンケート調査
 - ・地下道清掃、ごみ拾い活動、ポスターづくり
 - ・全校ごみ拾い活動
 - ・学習発表会での地域発信『ふるさと劇』
 - ◆ 児童会
 - ・書き損じはがきの回収
 - ・ESDパスポートを活用した「やさしさボラン活動」の推進
 - ・エコキャップ、プルタブ回収
 - ・挨拶運動
 - ◆ 全校縦割り（なかよし）活動
 - ・サツマイモ栽培
 - ・やきいも集会
- ※ 各学年の取り組みの詳細については別紙参照

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（ 児童会活動 ）

～平成27年度 ESDの取組～

持続発展教育

(ESD: Education for Sustainable Development)



- ユネスコ・スクールとは、国際的な連携を促進することを目的にユネスコが認定する学校です。その学校に、寒江小学校は認定されています。



◇ 1年 なかよし いっぱい ～さむえしょうがっこうと なかよし～ ～たのしく あそぼう～

1年生は、この1年間、『なかよし』をいっぱいにして取り組んできました。寒江小学校の施設や先生方・上級生となかよく関わる「さむえしょうがっこうとなかよし」では、自分で考えた「なかよしいさくせん」に取り組みました。お話したり、仕事を手伝ったりしながら、「なかよしになることは、自分も相手もにこにこになることだね。」と気付いていきました。また、「たのしくあそぼう」の学習では、地域の公園や田んぼで遊びました。スキー山の近くを遊びの基地にして、自分たちで楽しく遊ぶ工夫をしました。もみ殻やサツマイモの蔓、どんぐりや落ち葉、風……。秋のよさを感じながら活動しました。いろいろな学年の人が遊びに来てくれ、「ここはね、こうやって遊ぶんだよ……」と、遊び方を教えてあげました。



◇ 2年 旬をたのしもう！ ～やさいつくりをしよう～ ～パワーアップ！ やさいづくり～

2年生は、この1年間、『旬をたのしもう』をテーマに、「自分のことは、自分で決める」ことを大切にして野菜作りに取り組みました。1学期の野菜作りは、草がぼうぼうに生えたり、蔓や脇芽が大きくなって友達の畑までいって絡んだり、虫や病気で野菜が弱ったりと、たくさん苦労しました。がんばって収穫した野菜は、学校でクッキングして食べました。家族や学校のみんなにも食べてもらいました。2学期は「パワーアップ」を目指して秋植え野菜に挑戦。二上神社の秋の祭礼にも参加し、地域の人と一緒に秋植え野菜作りがうまくできるようにお祈りしました。野菜の様子をよく観察し、地域の畑探検に行ったり、「野菜名人」にいろいろなことを教えてもらったりして、大きく元気に育つように考えてお世話をしました。「あいじょうをこめて育てること」が分かってきました。ESDシンポジウム（市体育文化センター）では、これまでの取組を紹介し、自分たちが学習したことを堂々と発表しました。



◇ たんぽぽ組 ～やさいをそだてよう～ ～いきものを かおう～

『じぶん大すき・みんな大すき』をテーマに、いろいろなことにチャレンジしてきました。野菜作りでは、毎日の水やりや草むしりを頑張りました。収穫した野菜でサラダやミニピザを作って食べました。秋植え野菜では、大きく育つように間引きを丁寧に行うこともできました。

教室では、金魚の世話を工夫しています。金魚の様子を観察し、水槽の中にレゴブロックでトンネルなどの「金魚ランド」を作り、他の学級の友達に金魚のことを紹介しました。金魚への愛着も大きくなりました。



◇ 3年 寒江っ子ヒーロー調査隊 ～ いいひと・いいこと・大すき寒江！ ～

3年生は、自分たちを見守り、支えてくださる地域の方々を調査し、「マイヒーロー」として紹介し合いました。ヒーローがどんどん増えていきます。直接話をするを通して、自分が知りたいことを確かめました。どこがどのようにすごいのか、素敵なのかを見つめながら、ヒーローの人柄や思いに心が惹かれていきました。自分で調べる楽しさや、新しい気付きへの驚き、人と触れ合うよさなど、体全体で感じることができました。「もう一度話がしたいな。」「もっとヒーローを見付けたいな。」寒江の人々との触れ合いに期待が高まり、地域への愛着が深まりました。



◇ 4年 10年後の寒江、自分にチャレンジ ～よよいよ寒江、よよいよ自分のために、今自分にできること～



4年生は、10年後の寒江と10年後の自分をよりよくするためにどうすればよいかを考えてきました。

1学期は、ごみの行方を追跡調査していく中で、ごみ減量化の必要性を感じ、夏休みも「環境チャレンジ10」の一つとして継続してごみの減量化に取り組みました。

2学期は、地域のごみに目を向け、ごみを拾う活動も行いました。

3学期は、今までの10年を振り返りながら、10年後の自分を想像し、それに向けて自分はどんなふうに取り組んでいくかを考えていきます。今から未来へ目を向けて、大事にしていきたいことを考えていきます。

◇ 5年 おいしいおもちを 作り隊！ ～ 米作りから見えるものは ～

5年生は、体育館横のミニ田んぼで「おいしいおもちを食べよう」を合言葉に、餅米作りに取り組みました。地域の方に教えていただき、田起こし、代掻きと、苗を植える準備からがんばりました。

苗植え後も、水の管理や草を埋め込む方法など、分からないことを資料で調べたり地域の方に教えてもらいながらお世話を続け、無事に収穫することができました。手作業でもみすりや精米の大変さも体験しました。

地域の方や家族に手伝っていただいた餅つきでは、自分たちで栽培した大豆で作ったきな粉をまぶした餅を食べることができました。全校のみんなにもおすそわけができました。

この体験を通して、協力することの大切さを学びました。また、田んぼを守る寒江の人々のすごさを感じました。



◇ 6年 挑戦！私のふるさとづくり

6年生は、「みんなが居心地のよい寒江」を目指して地域を見つめました。地域探検をして道路や道の端にごみがたくさん捨てられていることに驚いた子供たち。「これではいけない」と自分たちでできることを考えました。「寒江の環境をよくしたい」「人が気持ちよく過ごせるようにしたい」と何度も取り組んだけど、なかなか結果がでなかった地下道清掃や地区毎のごみ拾い活動。

「何で！」とあきらめたくもなりました。でも、自分たちの活動を知って、下級生が登校中に一緒にごみを拾ってくれるようになりました。自分たちの活動や想いを劇にして全校や地域の方々に伝えました。全校に呼びかけて、下校後の地区毎のごみ拾い活動も行いました。地域の方も参加して下さり、自分たちと似たことを思っておられる地域の方にも出会うことができました。自分たちの活動が周囲の人の気持ちを動かす体験ができました。

「あきらめずに活動したい！」寒江のために考えて活動していこうと心に誓いました。



《児童会・縦割り仲良し活動》

＜花壇の花の苗植え＞

環境委員会が全校の児童に呼びかけて、花壇に花の苗植えをしました。「こうやって植えるといいよ。」と、上級生が下級生に教えます。

その後の花壇は、環境委員会と4年児童が担当。除草や植え替えを行いながら、1年間、花壇作りを行います。



＜プルタブ・エコキャップ回収＞



環境委員会が行っています。

＜書き損じはがき回収＞



計画委員会が行っています。

＜挨拶運動＞



《児童会・縦割り仲良し活動》

＜サツマイモ植え集会＞＜やきいも集会＞

全校縦割り活動で行うサツマイモの栽培活動は、春に『苗植え集会』、秋に『やきいも集会』を行い、収穫を喜びます。

『やきいも集会』では、地域ボランティアの方からもみ殻を頂き、燻炭でサツマイモを焼きます。なかよし班でペアをつくり、いもを選んで湿らせた紙とアルミホイルでくるみます。火を付けた籾殻の中に入れ、焼き上がりを待ちます。おもしろい形をしたサツマイモを紹介する「サツマイモコンテスト」を行った後、焼きあがったサツマイモを班のみんなと食べます。

毎年恒例となっている『やきいも集会』は、子供たちの楽しい行事です。また、いつもお世話になっている地域の方々に、子供たちが焼きいもを届けて感謝を伝えている。

